

ハイジュールネット工法が国土交通省の「平成30年度評価促進技術」に認定されました。

国土交通省において、新技術新工法活用システム（NETIS）登録技術の内、公共工事等で幅広い活用や飛躍的な改善効果が期待できる画期的な技術を、新技術活用システム検討会議において検討され、5月31日に「平成30年度推奨技術等9技術選定」が公表され、当社のハイジュールネット工法が評価促進技術に認定されました。



落石用ハイジュールネット



土砂用ハイジュールネット

技術名称：ハイジュールネット工法
(副題)：高エネルギー吸収型落石防止柵

NETIS 登録 No. : QS-080010-V

申請者名：神鋼建材工業株式会社

技術開発者：神鋼建材工業株式会社

平成30年度評価促進技術 ※

技術概要

大きな落石エネルギーをブレーキエレメント（緩衝装置）を用いて吸収し、耐久性が高く部分的な補修ができて維持管理が容易な高エネルギー吸収型落石防止柵（ハイジュールネット）。日本の地形に応じた支柱割付が可能であり、柵高のメニューも取り揃えている。また、土砂用もラインナップに加えた。

※他機関等の実績に基づき、公共工事等に関する技術水準等を高めることが見込める技術。

国土交通省公表資料について

国土交通省ホームページから2018年5月31日公表の「平成30年度推奨技術等を9技術選定～公共工事等における新技術活用システムの取組～」をご確認願います。

【本件に関するお問合せ先】

ハイジュールネット工法研究会事務局

〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目3番17号 MOMENTO SHIODOME 神鋼建材工業(株)東京支店内

TEL: 03-3432-8780 FAX: 03-5777-3968

E-Mail: info-hj@hj-nrt.jp

URL: <http://www.hj-net.jp/>